

敷地設定と周辺施設について

基本構想において新庁舎は大供公園、鹿田町駐車場敷地、現庁舎敷地の一部に整備することとしています。

新庁舎の設計条件となる敷地の範囲を設定するため、容積率などの法規制、市道廃止の範囲、周辺道路形状等について整理します。

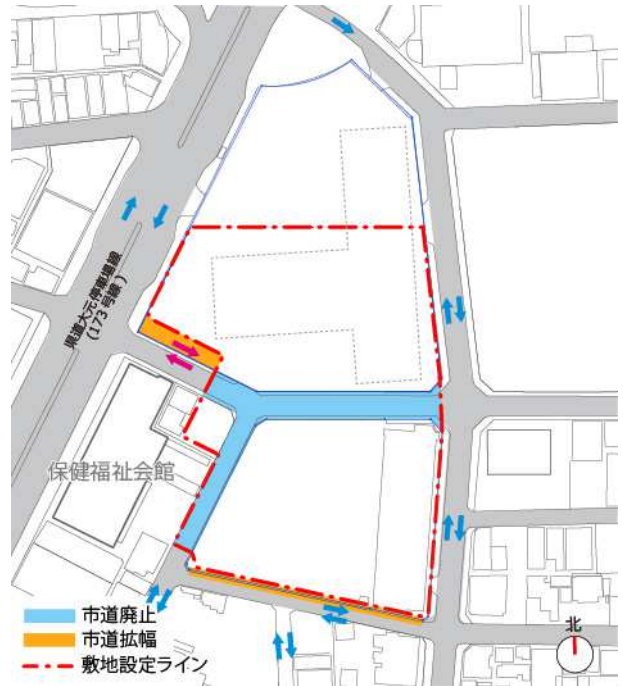
<敷地周辺の現況図>



区分	本庁舎	鹿田町駐車場	大供公園	貯金事務センター跡地
敷地面積	10,913 m ²	1,784 m ²	4,264 m ²	7,282 m ²
建物構造	鉄筋鉄骨コンクリート造	鉄骨造		
建物規模	地下 2 階・地上 9 階	地上 6 階		
用途地域	商業地域	商業地域	商業地域	商業地域
建ぺい率	80%	80%	80%	80%
容積率	500%・600%	400%	400%	400%
防火地域	防火地域	準防火地域	準防火地域	準防火地域
その他	景観形成重点地区 駐車場整備地区	駐車場整備地区	駐車場整備地区	景観形成重点地区 駐車場整備地区

1 敷地の設定

- ・ 現庁舎敷地と現大供公園・鹿田町駐車場の市道を廃止し、新鹿田町駐車場の出入口と新庁舎の車寄せロータリーを整備し、アクセスしやすい庁舎を目指します。
- ・ 保健福祉会館敷地と現大供公園間の市道を廃止し、歩行者・自転車用の敷地内通路とすることを検討します。
- ・ 県道 173 号線からアプローチするための市道と現大供公園・鹿田町駐車場南側の市道を拡幅し、歩道や自転車専用道などを整備することにより、徒歩でも自転車でも安全なアプローチの実現を目指します。



<新庁舎の敷地概要>

敷地面積 …14,060 m²
 許容建ぺい率 …90%
 (角地緩和適用)
 許容容積率 …453%※

新庁舎の敷地に建設可能な延床面積は、63,700 m²程度となります。

$$\begin{aligned} & \ast (6,505 \text{ m}^2 \times 400\% \\ & + 7,555 \text{ m}^2 \times 500\%) \\ & \div 14,060 \end{aligned}$$



計画イメージ図

※本図は仮のイメージ図であり、実際の整備内容を決定しているものではありません。

2 周辺施設

新庁舎の周辺施設として、新大供公園、広場、新鹿田町駐車場などを一体的に整備し、大供周辺に相応しい魅力あるまちづくりに寄与することを目指します。

(1) 新鹿田町駐車場

駐車スペース（250～280 台程度）を庁舎前広場下（地下2階～地上1階）に整備することを想定しています。

(2) 庁舎前広場

庁舎前に市民の憩い、交流の場となる広場空間を整備します。広場にはパブリックビューイングや音楽演奏会、BMX などイベントの開催や、災害時に災害ボランティアセンターの設置など多目的な利用ができる屋根付き広場を設けることを想定しています。

(3) 大供公園

大供公園（4,264 m²程度）は現本庁舎敷地北側の市役所筋正面に移設し、広場と一体化した緑に囲まれたオープンスペースを設けます。

(4) 利便施設

庁舎前の広場西側に利便施設（1,000 m²～3,000 m²程度）を設けることを想定しています。民間事業者へのヒアリング調査（基本構想）においてカフェ・飲食店・スーパー等の利便施設が見込まれるため、定期借地権方式など民間で施設を建設する官民連携の手法について、実現可能性を検討します。